

※対面形式のみににより開催します。

- ・定員は対面 100 名とし、先着順のもと個人会員と特別会員を優先して受け付けます。1 社あたりの申込人数に制限はございませんが、申込者多数の場合は人数を調整させていただく場合がございます。
個人会員と特別会員によって定員に達した場合、非会員の方からのお申込みをお断りすることがございます。
- ・土木学会の CPD プログラムに認定されています。ご必要の方には、会終了までの完全なご参加の後、土木学会継続教育（CPD）に関する参加証明書を交付いたします。なお、他団体へ申請される方には他団体のルールに従っていただきます。
- ・不測の事態においては中止となる場合がありますのでご了承ください。

※対面形式の会場がいつもと異なりますのでご注意ください。

(1) キャンパス内は完全禁煙です。

(2) 構内のご入構に際しましては、国道 208 号線（南部バイパス）よりご進入いただき最初の交差点を左折。ゲートにて入構券をご落掌の上、ご入構ください。ご出構の際に 200 円の支払いが求められます。ゲートにおいて領収書の取得が可能です。ご出構の際は左記の南部バイパス方面、または佐賀大学西門（佐賀市営バス停「佐大西」）方面に向けてご出構が可能です。

令和 5 年 6 月 7 日

各 位

軟弱地盤研究会（第 186 回）のご案内（対面形式のみ）

軟弱地盤研究会
会長 日野剛徳

日 時：令和 5 年 6 月 22 日（木）14 時～16 時（1 時間講演、1 時間質疑応答、休憩なし）

場 所：佐賀大学本庄キャンパス 理工学部 6 号館 DC 棟 2 階多目的セミナー室

<https://www.saga-u.ac.jp/gaiyo1/campusmap/>

（※マップ中 29 番の建物です）

話 題：確率・統計的アプローチに基づく固化処理地盤の性能照査

講演者：九州大学大学院工学研究院社会基盤部門 教授 笠間 清伸 氏

概 要：講師から下記の概要をいただきました。

砂地盤の液状化対策を目的として浸透固化処理工法により改良された地盤は、薬液浸透の不均一性や対象地盤の土質の不均質性などの理由により、自然堆積地盤に比べてせん断強度などに空間的な不均質性を有する。

本講演では固化処理工法により改良された空港の滑走路を対象に、せん断強度の不均質性をランダム場理論で表現し、かつ地震時における地盤の液状化の有無を簡易にモデル化することで、液状化後の過剰間隙水圧の消散に伴う滑走路の変形挙動を確立・統計的に検討した。その結果を用いて地震後に要求される滑走路の性能指標である支持力と平坦性に関して新たな性能評価手法を提案した。

※参加希望の方は 6/16 (金)・12:00 までに必ずメールでご連絡ください。

※参加費：当研究会の個人会員及び特別会員は参加費無料。

それ以外の方は参加費(1,000 円)が必要です。当日の受付でお支払いください。

※参加証明書が必要な方は申し込みの際にその旨をご連絡ください。

=====

軟弱地盤研究会事務局

担当：喜連川 聰容 (Kirekawa Toshihiro)

E-mail: asgt@sagacat.or.jp

URL: <https://www.sagacat.or.jp/asgt/index.html>

〒849-0936 佐賀市鍋島町大字森田 912 番地

TEL(0952)97-5596 FAX(0952)97-5603

(公財) 佐賀県建設技術支援機構内

=====